

事項	果肉が変色しないりんご新品種「あおり27」の特性		
ねらい	「あおり27」は切っても果肉が変色しない特性を持つことから、カットリングなど新たなりんごの需要を創出できる品種として有望なので、試作品種として普及に移す。		
普及する内容	<p>1 育成経過</p> <p>「あおり27」は昭和58年にりんご試験場で、「金星」に「マへ7(5号(印度×ゴールドンデリシャス)×レッドゴールド)」を交配し、育成した赤色品種で、平成16年に「青り27号」として2次選抜され、平成18年3月に品種登録申請された。</p> <p>2 果実特性</p> <p>(1) 熟期：10月中下旬</p> <p>(2) 大きさ・果形：300～350g程度、果形は円形で、玉揃いはやや不良である。</p> <p>(3) 果色：濃紅色で縞はない。果点が目立つ。</p> <p>(4) 食味：肉質は粗く、糖度は15%、酸度は0.30g/100ml程度で、「金星」に似た食感で芳香があり、甘味である。</p> <p>(5) 貯蔵性：普通冷蔵で2か月程度である。貯蔵やけがみられる。</p> <p>(6) その他：果肉の色は黄色で、収穫が遅れると果皮直下や果心線部分に赤色が入る。果肉をすり下ろして5日後においても果肉が変色しない。蜜は入らない。心かびの発生がみられるが程度の軽いものが多い。</p> <p>3 その他の特性</p> <p>(1) 生態：「ふじ」に比べて発芽は4日程度早く、開花から落花までは1日程度早い。</p> <p>(2) 樹の性質：枝の発出は容易で、花芽の着きもよく、早成りで豊産性である。腋芽花の着生も多い。樹齢が進むとバーノットの発生が多くなり、樹勢が弱ってくる。</p> <p>(3) 交雑和合性：「つがる」、「ふじ」、「玉林」とは相互に和合性である。ただし、「紅玉」と「北紅」とは不和合性である。</p> <p>(4) 耐病性：斑点落葉病に強い。</p> <p>4 栽培上の留意点</p> <p>(1) 着果程度は「ふじ」並とする。</p> <p>(2) 熟期がやや揃わないので、2回ぐらいに分けて収穫する。</p>		
期待される効果	新たなりんごの需要を増やし、加工産業の振興及びりんごの消費拡大を図ることが期待できる。		
普及上の注意事項	本品種は、ジュースやカットリングなど果実の活用法を含めて特許出願中である。		
担当部署(担当者名)	青森県農林総合研究センターりんご試験場 育種部 (今 智之、深澤(赤田)朝子、工藤 剛)・栽培部(葛西 智)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成14年度 青森県りんご試験場試験研究成績概要集 平成15～18年度 青森県農林総合研究センターりんご試験場試験研究成績概要集 PCT国際特許出願(出願番号：PCT/JP2006/304505)		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「あおり27」の生態

(青森農林総研りんご試)

年	発芽日 (月/日)		開花日 (月/日)		満開日 (月/日)		落花日 (月/日)	
	あおり27	ふじ	あおり27	ふじ	あおり27	ふじ	あおり27	ふじ
平17	4/12	4/15	5/15	5/17	5/20	5/20	5/26	5/25
平18	4/11	4/14	5/14	5/15	5/18	5/18	5/22	5/23
平19	4/06	4/12	5/12	5/13	5/19	5/19	5/21	5/23
平均	4/10	4/14	5/14	5/15	5/19	5/19	5/23	5/24

(注) 調査場所：りんご試験場 (表2、3も同様)

表2 「あおり27」の収穫時の果実品質 (平14~18年 青森農林総研りんご試)

年	収穫日 (月/日)	1果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	ヨード反応
平14	10/16	359	19.4	15.6	0.37	—
平15	10/08	370	17.4	14.3	0.27	—
平16	10/12	348	16.9	16.0	0.26	—
平17	10/25	326	18.4	14.0	0.24	—
平18	10/23	319	17.6	15.1	0.34	1.0
平均	10/17	344	17.9	15.0	0.30	

(注) 1 調査樹：平成18年で高接ぎ11年生M.26EMLA台樹  
2 ヨード反応：全面染色を5、染色なしを0とした指数

表3 「あおり27」の貯蔵後の果実品質

(平16~18年 青森農林総研りんご試)

年産	収穫日 (月/日)	調査日 (月/日)	1果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	備考
平16	10/12	12/13	353	13.1	15.7	0.18	果肉やや軟らかい
平17	10/25	1/05	285	13.7	13.0	0.19	果汁不足
平18	10/23	12/18	365	16.3	15.8	0.23	貯蔵やけ発生

表4 現地における「あおり27」の果実品質

(平19年 青森農林総研りんご試)

場所	樹齢/台木	収穫日 (月/日)	1果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	ヨード反応	備考
弘前市大沢	3年(高)/マルハ	10/22	310	15.9	14.6	0.27	1.0	
平川市尾崎	3年(高)/マルハ	10/22	307	18.5	14.5	0.35	1.0	つるさび
つがる市森田	3年(高)/マルハ	10/24	257	16.6	13.2	0.27	1.0	

表5 「あおり27」の斑点落葉病抵抗性

(平成16年 青森農林総研りんご試)

品種名	調査葉数	発病葉率 (%)	発病度
あおり27	15	0.0	0.0
つがる	15	0.0	0.0
ふじ	15	100.0	59.5
スターキングデリシャス	15	100.0	81.2

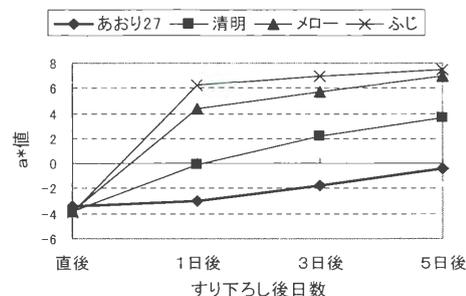


図1 色彩色差計によるa\*値の日変化 (平成16年 青森農林総研りんご試)

表6 「あおり27」の自家不和合遺伝子型による交雑和合性 (平成17年 青森農林総研りんご試)

品種名	S遺伝子型	和合性	結実率 (%)
あおり27	S7S9	—	—
つがる	S3S7	○	100.0
ジョナゴールド	S2S3S9	○	100.0
王林	S2S7	○	—
ふじ	S1S9	○	53.8
紅玉	S7S9	×	—

(注) 交配試験は「あおり27」の花粉を交配



写真1 すり下ろし3日後の果肉色 (平成16年 青森農林総研りんご試)